

第4回 LCV「諏訪圏情報BOX」

- **放送日** 令和5年7月25日(火)、8月1日(火)
- **テーマ** 信州健康ゼロエネ住宅助成金の活用について
- **出演者** 諏訪建設事務所建築課 技師 遠山 聖弥

○ 聞き手とのやりとり(概要)

(Q) 今回のテーマは、『信州健康ゼロエネ住宅助成金の活用について』ということですが、こちらはこういったもののでしょうか。

(A) はい。2050ゼロカーボンの達成に向けた県の施策の中から、住宅の新築やリフォームを検討されているリスナーの皆様にご活用いただきたい助成制度に関するテーマを選ばせていただきました。

(Q) それはとても興味深いテーマですね。それではその内容について伺います。

(A) はい、「信州健康ゼロエネ住宅助成金」の「新築タイプ」と「リフォームタイプ」の2種類の助成制度について紹介します。住宅分野における2050ゼロカーボン実現に向け、信州健康ゼロエネ住宅指針の基準に適合した県産木材を活用した住宅の新築・既存住宅の性能向上リフォーム等をする際に助成を受けることができます。

(Q) そうなんですね。では最初に「新築タイプ」から紹介をお願いします。

(A) 初めに「新築タイプ」を紹介します。昨年度の助成金額は最大150万円でしたが、今年度は最大200万円になります。

助成金額は全9項目の基本項目を基本額とし、全5項目の選択項目に応じた金額を加算します。基本項目と全ての選択項目を満たすと最大200万円の助成を受けることができます。

基本項目は「一戸建ての木造住宅であること」、「県内に主たる事務所を置く施工者が施工すること」、「信州ゼロエネ住宅指針で定める省エネ基準に適合していること」などがあります。

選択項目は「左官仕上げ壁や国産瓦葺きなどの伝統技能の活用」、「県が定めるゼロエネルギーの達成」などがあり、最大で60万円の加算となります。

(Q) ありがとうございます。では続いて「リフォームタイプ」の説明をお願いします。

- (A) 次に「リフォームタイプ」を紹介します。「リフォームタイプ」は3点の断熱改修リフォームが助成対象となります。
- 1点目は、住宅部分を信州健康ゼロエネ住宅指針の最低基準に適合させる断熱改修を行うリフォームです。こちらの場合は、最大100万円の助成が受けられます。
- 2点目は、「浴室及び脱衣室」または「寝室」を選択し、10㎡以上の断熱改修とすべての建具の断熱改修を行うリフォームです。3点目は、すべての窓の断熱改修を行うリフォームです。2点目と3点目のリフォームの場合は、最大50万円の助成が受けられます。
- (Q) ありがとうございます。どちらのタイプも非常にメリットのある内容になっているんですね。
- (A) そうですね。各タイプのパンフレットや詳細については、県のHPでご確認できます。
- なお、それぞれ予算枠には限りがありますので、ご興味のある方は、早めに建築課へお問合せ下さい。
- リスナーの皆様からのご申請を心からお待ちしております。
- (Q) 新築やリフォームに興味のある方には、お勧めの内容でしたね。ありがとうございました。